



「木と紙を使っても…」



森林は守れるのですか？



世界の森を守るために

世界最大の森林認証面積

SGEC/PEFCジャパン



SGEC 01-01-01 PEFC 01-01-01

今、地球の森林は

森林は、地球のすべての生き物にとって大切な資源であり、私たちの生活にとっても多くの価値を持っています。私たちは森林と共存しています。

森 林 の 役 割



木材や紙など広い用途に原料を提供します。



地球温暖化の一因である炭素を吸収、蓄積します。



そこに生息する動植物の、生態系の多様性を保ちます。



土壌の浸食を防ぎ災害を防止し、水源を確保します。



林業で働く人々への仕事を提供します。



景観にリラックスしたり、私たちの心と体を癒してくれます。

皆さんが読んでいる雑誌も、コピー用紙も、
家も家具も…

すべて森林の木を伐りだされてつくられているのです。

けれども、森林が

適切でない管理や違法に伐採されている現状が
地球環境の観点からも大きな問題となっています。

**森林認証は
世界の森林を保護する制度です**

森林認証は、 森を守っていきます

「持続可能な森林管理の基準」三つの柱



環境

- 植物相、動物相の維持、増大
- 生物多様性・危機種の保護
- 価値ある消息地の保護
- 水質と土壌の保全
- 伐採後の再生



社会

- 就労者の健康と安全
- 先住民や林業従事者の人権の尊重
- 地位コミュニティのための森林の多角的な利用
- 精神・宗教・伝統・景観上の役割と価値

経済



- 地元住民への就労機会
- 森林所有者の収入
- 素材としての木材の提供
- 林業、紙・木材業、貿易

「持続可能な森林管理のための政府間プロセス基準」

これらがバランスよく守られていることにより、
森林は“持続可能に”管理されます。

森から製品まで ～認証の流れ～

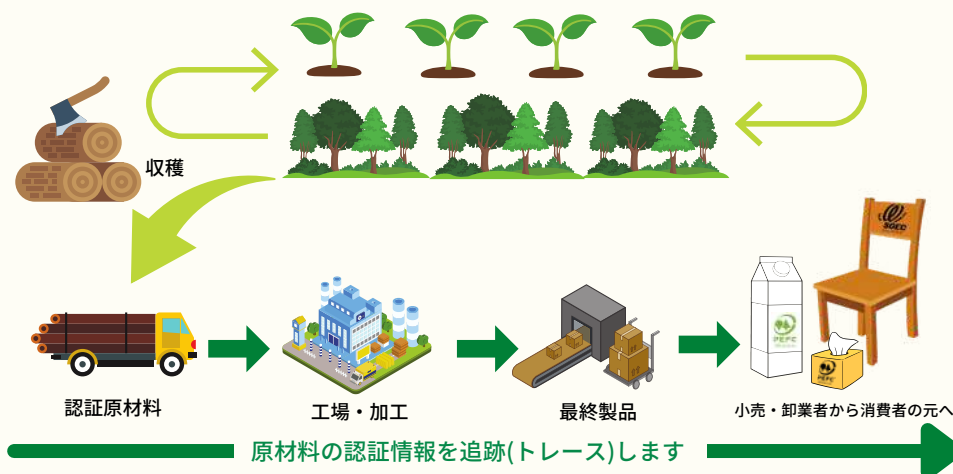
森林認証とは、木材が、持続可能に管理され森林から伐採されたものであることを証明する仕組みです。

製品が消費者に届くまで原材料の認証情報を追跡することにより、認証の連鎖を確認し、商品にロゴマークをつけられます。

林業関係者のための『**森林管理(FM)認証**』と
加工・流通業者のための『**生産物(COC)認証**』があります。

森林管理（FM）認証

森林が持続可能に管理されていることを、利害に関係のない第三者機関が検証、認証します。



COC認証

森林から製品までの連鎖上の各企業は、認証の情報追跡を可能にするために、COC認証を取得しなければなりません。その森林生産物認証の最終段階として、SGECやPEFCのロゴマーク付き商品が消費者の皆さんに届き、認証のチェーンでつながれた信頼性の高い供給ができます。

私たち一人ひとりに できること



地球環境、森を守るマークです。



SGECは「エスジェック」
PEFCは「ピーイーエフシー」と呼びます。



お買い物の時に環境マークをチェック、SGEC製品、
PEFC製品の商品を購入しましょう。



このマークが入っている商品を買うことで、消費者も世界の
森林の保護、環境の保護に貢献することができます。



生活の身の回りの製品でこのマークがついています。



スーパーマーケットやコンビニ、ホームセンターなどで
販売している、飲料紙のパック、冷凍食品の紙トレー、
ノート、ティッシュペーパー、トイレットペーパーや赤
ちゃんのオムツなど、普段の生活に使われている商品に
支持されているマークです。



認証品を選ぶことでSDGsに貢献できます。



認証を取得し認証品を扱う企業
だけでなく、認証品を購入し使
用する 消費者の皆さんも
SDGs全17の目標に貢献でき
ます。



よくある質問

Q SDGsと森林認証の関係を教えてください

森林認証制度は、SDGsとの親和性が高く、その達成に貢献する有効な制度です。SGEC認証製品、PEFC認証製品を作り、扱い、そして選択することで17の持続可能な開発目標の貢献にもつながります。COC認証を持っている企業は既にSDGsを実行していることになり、森林認証を通じ、人と森との共存関係、林業従事者の雇用、林産物、バイオマスエネルギーなど様々な関係に貢献します。持続可能に管理された森林とそこからの製品はまさにSDGsに重要な役割を果たしています。



Q 認証を取得するメリットは？

世の中の動きが環境に向けられています。森林認証を取得することにより、企業はESG投資やSDGsへの取組みを第三者によって可視化でき、評価が上がります。また、企業は違法な材が自社の製品に入り込むリスクを回避できます。

Q SGECとPEFCのマークは どういった製品についているのですか？

SGEC/PEFC認証を取得した、責任ある森林に由来する製品のみを使用できます。伐採の段階から非認証・原材料製品とは分別して管理・加工され、最終製品になるまで厳しい管理体制のもとで製造されます。そして消費者の方々が、マークのついた製品を選択し積極的に購入することで、責任ある森林管理を行っている森林・林業経営者を支援することができます。これが世界の森林保全へとつながります。

Q 会社のCSRレポートでマークを使用
できますか？

認証された製品以外にも企業レポート、HPなどにマークを使用し、認証品を扱っているというアピールが可能です。認証を取得していない企業でも、申請すればマークの使用が可能です。

Q マークの使用費用はいくらがかかりますか？

所定の申請手続きは必要ですが、SGEC、PEFCマーク使用料は無料です。

Q マークを使用できる最低条件は何ですか？

まずは、COC認証を取得していること。認証原材料が100%でなくとも70%以上含まれていれば、SGEC、PEFC製品として主張できます。詳しくは、SGEC/PEFCジャパン事務局までご相談下さい。

Q 小売店もCOC認証を取得する必要がありますか？

スーパーマーケットやホームセンターなどの小売店にて最終製品を消費者へ販売される場合、COC認証は不要です。店頭で環境配慮製品を扱っているといったPRをしたい場合は、SGEC、PEFCのマークの使用申請をすれば、POPやちらし等にマークを入れて宣伝することができます。

Q 認証を取得するための費用は
どのくらいですか？

認証取得に関する費用、手順、期間に関しては、
審査・認証機関に直接お問合せ下さい。現在、6認証機関が
対応しています。

認証機関に関してはこちら→





PEFC森林認証制度の成り立ち

1992年の国連環境開発会議（リオサミット）の決議を契機に149カ国の政府の参加により定められた、森林を持続可能に管理するための公的な森林管理基準（政府間プロセス）を元に、ヨーロッパで森林所有者、木材・紙業界、NGOなどの主導で「森林認証制度」が立ち上がりました。PEFCは、ヨーロッパ11カ国の「森林認証制度」が集まり1999年に発足。スイス・ジュネーブを本部とする国際非営利NGO、世界最大の国際森林認証制度です。



PEFCの仕組みと日本生まれの認証制度SGEC

各国独自の森林認証制度はPEFCに「加盟」した後、PEFCによる国際基準審査を経て「相互承認」されます。これにより、認証された森林から商品までPEFCの認証林、認証品となり、PEFCマークも使用できます。

日本で2003年に設立された「緑の循環認証会議SGEC」は独自の規格として活動してきましたが、2016年にPEFCの相互承認を受け、国際基準を満たす制度となりました。



世界のPEFC森林認証の現状

現在、PEFCには世界55カ国の森林認証制度が加盟し、そのうち48の制度が相互承認済みです。持続可能な方法で管理されているとPEFCが認めた森林は、全世界で約3億ヘクタールです。（2024年1月末現在）。



森林認証の説明、商標（マーク）の使い方、認証は取得していないが認証品を販売したいといった質問、疑問、またセミナーや講演をご希望の方は、お気軽にSGEC/PEFCジャパン事務局へお問い合わせ下さい。

企画・発行

一般社団法人 緑の循環認証会議 SGEC/PEFCジャパン
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル4階
Tel: 03-6273-3358 Fax: 03-6273-3368
E-mail: info@sgec-pefc.jp



HPはこちら